※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	プレアドバンス国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	論読　現代文１（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

大学や短期大学への進学希望の生徒向けです。主に現代文の問題演習を通して、入学試験に対応できる実践力を鍛えるための科目です。

２　学習の到達目標

（１）問題演習を通して、現代文の文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。
（２）文章を読む中で、ものの見方、感じ方、考え方を深めることによって実践力を身につける。
（３）さまざまなジャンルの文章を読み、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることできるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	問題演習を通して、各自の進路に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的・批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	文章（言葉）が持つ力の認識を深めるとともに、文章（言葉）の内容を読み取り、理解しようと努める。また、文章（言葉）を使って他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・書かれている内容を理解し，「論理的」とはどういうことかを学ぶ。 ［教材］ 評論/随想	a:言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:学習課題に沿って、言葉の関連性や文章構造について捉えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	振り返りシート
2学期	・書かれている内容を理解し，論理的に考えることの意義を知る。 ［教材］ 評論/小説	a: 主張とその前提や反証などについて理解を深めている。 ・文章の内容を、重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法を知る。 ・推論の仕方について理解する。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:文章の根拠や意味について理解し，学習課題に沿って考えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	振り返りシート
3学期	「幹」「枝葉」「根」という文章の構造を理解し，適切に要約する力を養う。 ［教材］ 評論/随想/小説	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている b:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:進んで論理的な文章の構造を理解し，学習課題に沿って中心的主張を捉えた要約の方法を理解しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　４０　）時間